

平成25年度 福岡県立美術館 自己評価表 ( 計画段階 )

美術館運営計画	
福岡県立美術館が目指す方向性	福岡県立美術館将来構想検討委員会による「新しい福岡県立美術館のあり方について」(平成20年8月)の報告書に掲げられている社会的使命と責任を自覚し、その実現に向けて全館一丸となって諸事業に取り組む。 ①美術を人々の生活や産業活動などつないで福岡県の多様な創造の現場に関わり、社会のなかで生きる美術にすること。 ②福岡県の美術の遺産や今日の創造を、時間や空間の広がりをつないで、世界的視野の中で、福岡県の美術を追求すること。 ③創作や鑑賞、学びや交流など、人が美術とつながる機会と場を設け、すべての県民が美術の魅力を実感する環境を創出できるようにすること。
運営方針(中期的目標)	1 福岡県における芸術活動の促進と県民の美術に関する知識・教養の向上に寄与するための取組・事業を推進します。 2 社会教育課、新福岡県立美術館整備検討チームとの緊密な連携のもと、新福岡県立美術館整備に当たって必要な検討を積極的に行います。 3 学校教育との連携を深め、表現及び鑑賞の活動を通して、芸術を理解し、芸術を享受する楽しみや知を構築する楽しみを体験できる児童・生徒の育成を図る事業を行います。 4 県民の創作活動を支援し発表の場を提供するとともに、質の高い芸術文化を鑑賞する機会を提供します。
今年度の重点目標	1 (平成25年度は耐震工事を実施するため、利用者数の数値目標は設定していません。) 2 美術館利用者の満足度の更なる向上を目指します。 3 コレクション展や特別展など主催事業の内容の充実を図ります。 4 他の美術館との結びつきを強めるとともに、館種の異なる博物館との連携の在り方について調査・研究します。 5 地域との連携を深め、地域の芸術文化活動を支援します。 6 学校教育との連携については、学習指導要領での位置づけを踏まえ、スクール・ミュージアムパス事業を充実させながら、具体的に検討・実施します。 7 福岡県に関わる独自コレクションの形成に努め、学芸員等による調査研究を行い、展覧会や諸刊行物等で発表し、普及に努めます。
重点目標個別評価	全 体 評 価

大分類	中分類	小分類	個別評価	項目評価	主な成果と次年度への課題等
1 管理・運営	A 監視業務の徹底	ア・展示品・収蔵品・寄託品の保護のため、24時間体制で美術館の監視に当たります。			
		イ・来館者の安全確保に万全を図るため館内巡視を徹底します。			
	B 案内業務の充実	ア・常設展示室の受付業務を適切に行うとともに展示品の安全確保に努めます。			
		イ・主要展覧会情報が適切に提供できるよう努めます。			
	C 省エネの推進	ア・地球温暖化防止のため消費電力の削減など省エネに努めます。			
	D 施設・設備の充実	ア・作品鑑賞のための展示室等の快適な環境を提供します。			
イ・展示品、収蔵品、寄託品の適切な保管に努めます。					
E 収蔵品等の管理・活用	ア・IPM(総合的有害生物管理)に取り組みながら、作品の安全な収蔵・保管・管理に努めます。				
	イ・諸資料の適切な管理に努め、常時活用できるようにします。				
F 図書室・ハイビジョンギャラリー等の運営	ア・美術図書の充実とレファレンス対応に努め、自己学習できる環境を整備します。				
	イ・ハイビジョンギャラリー・ビデオブースの充実に努めます。				
2 事業	A 展覧会の充実	ア・本館所蔵の郷土作家を中心とした特色あるコレクション展を開催します。			
		イ・優れた美術品との出会いを提供する実行委員会展や企画展など多彩な展覧会を開催します。			
		ウ・地域の芸術活動を支援する移動美術館展を開催します。			
		エ・各種展覧会では、ワークショップやミュージアムコンサートなどの関連行事により一層の充実に努めます。			
	B 他館及び大学との連携	ア・作品の貸借等、他館との協力連携関係を構築するとともに、本館の収蔵作品の価値を高めるよう努めます。			
		イ・各大学から博物館実習生を受け入れ、美術館の社会的な役割を理解するよう育成及び指導を行います。			
	C 作品発表の場の提供	ア・展示に関わるレイアウト等、美術館の効果的利用について助言します。			
		イ・作品発表の際の効果的広報活動について具体的に助言します。			
	D 県展の充実・発展	ア・関係機関と連携して、県展の一層の発展・充実に取組みます。			
		イ・県展の役割と意義について広報を行い、芸術文化を尊ぶ県民意識の醸成を図ります。			
	E 学校教育との連携	ア・児童・生徒用の教育普及プログラムを研究します。			
		イ・スクール・ミュージアム事業等における児童生徒の鑑賞学習の充実を図ります。			
ウ・学校の児童生徒等を対象とした出前授業が実施できるよう研究します。					
F 広報活動の充実	ア・本館ホームページ等を活用し、積極的に情報提供を行います。				
	イ・美術館ニュース「とっぴら」との定期発行を行い本館の展覧会情報・作家紹介・所蔵品解説等の情報を発信します。				
3 調査・研究	A 収集事業	ア・購入、寄贈、寄託等による作品の収集、資料や情報の収集に努めるとともに、それらに対する研究を行い発表します。			
	B 調査事業	ア・本県の美術史、特に本館の収蔵する作品・作家に関する調査研究を行い、その成果を発表し、普及に努めます。			

区 分	内 容 等	実 施 場 所	実 施 期 日
「展覧会等自己評価表」参照	コレクション展	特集:はるかなる風景	福岡県立美術館 平成25年3月9日(土)～6月30日(日)
	コレクション展	夏休み特集:坂本繁二郎と静物画	福岡県立美術館 平成25年7月6日(土)～8月30日(金)
	コレクション展	特集:美を寿ぐ	福岡県立美術館 平成25年11月15日(金)～12月27日(金)
	大企画展	「江上茂雄 風ノ影、絵ノ奥ノ光」展	福岡県立美術館 平成25年10月5日(土)～11月10日(日)
	実行委員会展	マリー・アントワネット物語展	福岡県立美術館 平成25年4月27日(土)～6月23日(日)
	実行委員会展	第69回福岡県美術展覧会「県展」	福岡県立美術館 平成25年9月3日(火)～9月29日(日)
	実行委員会展	福岡県立美術館所蔵品巡回展「移動美術館展」	田川市美術館 平成26年1月7日(火)～2月9日(日)(予定)